

43 (12 千葉大)

【難易度】…標準

xy 平面において、長さ 1 の線分 AB を点 A が原点、点 B が点 $(1, 0)$ に重なるようにおく。点 A を y 軸に沿って点 $(0, 1)$ まで移動させ、線分 AB の長さを 1 に保ったまま点 B を x 軸に沿って原点まで移動させる。このとき線分 AB が通る領域を D とする。 $0 \leq x \leq 1$ となる実数 x に対して、点 (x, y) が領域 D に含まれるような y の最大値を $f(x)$ とする。

- (1) $f(x)$ を x の式で表せ。
 (2) 領域 D を x 軸を中心に回転させた立体の体積 V を求めよ。

【テーマ】: 回転体の体積

方針

(1) は、直線 AB の方程式を求めるため、 $\angle ABO = \theta$ と置きます。(2) は、(1) が求めれば公式通りに計算できます。

解答

(1) $\angle ABO = \theta$ ($0 < \theta < \frac{\pi}{2}$) とおく。このとき、 $A(0, \sin \theta)$, $B(\cos \theta, 0)$ より、直線 AB の方程式は、

$$\frac{x}{\cos \theta} + \frac{y}{\sin \theta} = 1 \iff y = -(\tan \theta)x + \sin \theta$$

である。よって、 x を $0 < x < 1$ の範囲で固定したときの y の最大値が $f(x)$ である。

$$\begin{aligned} y' &= -\frac{1}{\cos^2 \theta} x + \cos \theta \\ &= \frac{\cos^3 \theta - x}{\cos^2 \theta} \end{aligned}$$

$0 < x < 1$ であり、 $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$ で $\cos^3 \theta$ は単調減少であるから、 $y' = 0$ のとき、 $\cos^3 \theta = x$ となる θ がただ 1 つ存在する。この θ を α とすると、

θ	0	…	α	…	$\frac{\pi}{2}$
y'		+	0	-	
y		↗		↘	

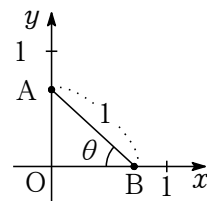
よって、 $\theta = \alpha$ のとき最大値をとる。 $\cos^3 \alpha = x$ であるから、 $\cos \alpha = x^{\frac{1}{3}}$ である。

$$\sin \alpha = \sqrt{1 - \cos^2 \alpha} = \sqrt{1 - x^{\frac{2}{3}}}$$

$$\tan \alpha = \frac{\sin \alpha}{\cos \alpha} = \frac{\sqrt{1 - x^{\frac{2}{3}}}}{x^{\frac{1}{3}}}$$

より、

$$\begin{aligned} f(x) &= -\frac{\sqrt{1 - x^{\frac{2}{3}}}}{x^{\frac{1}{3}}} x + \sqrt{1 - x^{\frac{2}{3}}} = -\sqrt{1 - x^{\frac{2}{3}}} x^{\frac{2}{3}} + \sqrt{1 - x^{\frac{2}{3}}} \\ &= \sqrt{1 - x^{\frac{2}{3}}} \left(1 - x^{\frac{2}{3}}\right) = \left(1 - x^{\frac{2}{3}}\right)^{\frac{3}{2}} \end{aligned}$$

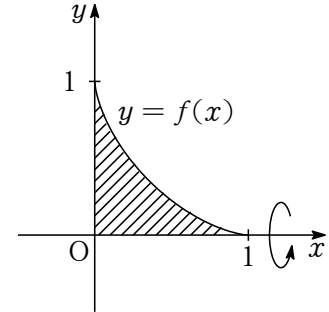


ここで, $f(0) = 1, f(1) = 0$ であるから,

$$f(x) = \left(1 - x^{\frac{2}{3}}\right)^{\frac{3}{2}} \quad (0 \leq x \leq 1) \cdots \cdots (\text{答})$$

(2) $0 \leq x \leq 1$ のとき, $f(x) \geq 0$ であるから, 求める体積を V とすると,

$$\begin{aligned} V &= \int_0^1 \pi \{f(x)\}^2 dx \\ &= \int_0^1 \pi \left(1 - x^{\frac{2}{3}}\right)^3 dx \\ &= \int_0^1 \pi \left(1 - 3x^{\frac{2}{3}} + 3x^{\frac{4}{3}} - x^2\right) dx \\ &= \pi \left[x - \frac{9}{5}x^{\frac{5}{3}} + \frac{9}{7}x^{\frac{7}{3}} - \frac{1}{3}x^3 \right]_0^1 \\ &= \left(1 - \frac{9}{5} + \frac{9}{7} - \frac{1}{3}\right)\pi \\ &= \frac{16}{105}\pi \cdots \cdots (\text{答}) \end{aligned}$$



解説

有名な問題です. $x^{\frac{2}{3}} + y^{\frac{2}{3}} = 1$ で表される図形を「アステロイド」といいます. 本問で求めた関数 $f(x)$ はこのアステロイドの第 1 象限の部分になります. $x^{\frac{2}{3}} + y^{\frac{2}{3}} = 1$ は x 軸と y 軸に関して対称な図形なので, 本問で得られた図形を対称移動すればアステロイドが描けます. 一度は自分で関数の導出を経験しておきたい図形です.